

「練馬大根」を味わおう！


～練馬大根の特別販売・特別メニューのご案内～

と き	11月中旬から
と ころ	光が丘公園・JA 東京あおば農産物販売所5か所・区内レストラン

区は、16日(土)・17日(日)に都立光が丘公園で開催される「JA 東京あおば農業祭」(「全国都市農業フェスティバル2025 プレイベント」と共同開催)で、約2,000本の練馬大根を販売する。例年、区の伝統野菜である練馬大根を求める人で行列ができるなど、練馬の秋の風物詩となっている。

農業祭終了後も、22日からJA 東京あおばの5か所の農産物販売所で約800本の練馬大根を販売する(葉つき・泥つきで1本230円。売切れ次第、終了)。

また、11日から、区内7店舗のレストランで「練馬大根」を使った期間限定の特別メニューが登場する。各レストランとも工夫を凝らし、練馬大根の味を存分に味わえる自慢の一品が揃っている。



▲大根を購入した方の様子

【練馬大根の販売・特別メニューについて】

① 練馬大根の特別販売

日時：11月16日(土)・17日(日) 午前10時から ※売切れ次第、終了
 場所：JA 東京あおば農業祭会場(光が丘公園 けやき広場(光が丘4-1-1))
 備考：「沢庵漬け」が有名な練馬大根は、収穫した後「たち編み」と呼ばれる練馬特有の干し方で天日干しにされる。農業祭では、干し風景の再現展示も行う。



▲干し風景の再現展示

② 練馬大根の販売

販売開始日時	JA東京あおば 農産物販売所 (5か所)
11月22日(金) 午前10時から	①総合園芸センターふれあいの里(桜台3-35-18) ☎03-3991-8711
	②ファーマーズショップこぐれ村(大泉学園町2-12-17) ☎03-3925-3113
	③ファーマーズショップにりん草(板橋区高島平3-12-21) ☎03-3975-2189
11月25日(月) 午前9時から	④練馬地区アグリセンター(春日町1-17-34) ☎03-3999-7851
12月4日(水) 午前9時から	⑤とれたて村石神井(石神井町5-11-7) ☎03-3995-3132

③ 練馬大根の特別メニューの提供

日時：11月11日(月)から(順次開始) ※いずれのメニューも無くなり次第、終了
 場所：別添「練馬大根メニュー提供レストラン一覧」参照

【(参考) 練馬大根について】

練馬大根は、干ばつやモザイク病のまん延、食生活の変化などにより、昭和30年ごろから栽培が減り、現在では市場に出回ることがほとんどなくなってしまった。区では、伝統野菜である練馬大根を復活させようと平成元年度から保存・育成事業に取り組み、令和5年度は、21戸の農家の協力のもと約14,400本の練馬大根を生産し、生大根や沢庵漬けの販売などを実施した。また、約4,800本を区立全小中学校の給食食材として使用し、地産池消の促進と食育への活用を図っている。

【問合せ】 練馬大根全般について：練馬区 都市農業課 農業振興係 ☎03-5984-1403
 農業祭について：東京あおば農業協同組合 地域振興部 ☎03-5910-3066